

学年	高校3年	教科	英語
コース	本科	科目	コミュニケーション英語Ⅲ
時間数	4時間/週		

重視したいコンピテンシー

① 探求心	多くの英文に触れ、入試への対応力を高めると同時に、文章のトピックへの興味関心を高め、アンテナの高い生徒になる。
② 問題解決力	英語の問題を通して読解力を高め、正解にたどり着くプロセスを発見し、高いレベルのパフォーマンスが発揮できる。
③ 異文化理解	英文を通して日本語と違った視点を獲得し、今までにない観点や考え方、思考パターンを手に入れる。

3			
2	長文はきちんと文中に根拠を持って選択肢を選別することができる。また、それを他人に説明できる。	速読ができ、所見の入試問題にも自信を持って取り組む姿勢を持つ。発音アクセントの異なる英語を耳にしても動じないリスニング力を持つ。	英語も日本語も自由自在に読んだり聞いたりができるようになり、受験英語を越えた英語力を獲得する。
1	英語の長文を読破し、問題の指示や選択肢の英語を不足なく理解することができる。	英語の長文を速く正確に読むことができ、内容を要約して解説できる。長めの長文を聞き、内容に対する適切な応答ができる。	英文の内容から新たな発見や視点を獲得し、見識を広める。英文と日本語分の本質的な差異に気づき、楽しんで英文を読む。
	A 知識・技能	B 応用・実践	C 批判・創造

学期	月	単元	単元目標	主な活動
1	4	問題演習：精読	まずは英語長文を1文1文丁寧に理解していく力を養う。次に長文を読んで問題を解く一連のプロセスを実践し理解する。選択肢の根拠を本文に求めることができるようになる。まとまった英文をリスニングして理解できるようになる。	共通テスト予想問題を用いた問題演習。文法の問題が鳴りを潜め、長文と情報分析が中心の問題構成となっており、読解の演習が必須となっている。そのため多くの英文に触れ、ポイントとなる表現や注目すべき箇所などを解説していく。
	5	問題演習：長文		
	6	問題演習：読解		
	7	問題演習：総合		
2	9	問題演習：入試問題導入	本番を想定し、実践とリフレクションを自立して行えるようになる。復習に力を入れ、取り組んだ問題から自身の成長に必要な物を余すことなく取り入れることができる。	長文問題だけでなくリスニングにも精力的に取り組む、共通テストで高得点を狙える素養を作る。いかに復習するか、どれほど多くのものを吸収できるかという視点を持って問題演習に取り組む。
	10	問題演習：入試問題		
	11	問題演習：入試問題		
	12	問題演習：入試問題		
3	1			
	2			
	3			